



元 気 通 信

～かけ橋～

ブダペスト日本人学校

学校だより 第5号

令和3(2021)年8月26日

校長 松丸 晴美

「実りの秋」

「フレー フレー あかぐみ!」「がんばれ がんばれ しろぐみ!」校舎一階のフロアいっぱいに、運動会に向けて、応援合戦の練習をする子供たちの声が響いています。

8月24日(火)には、編入児童4名を迎え、子供たちの元気なあいさつと明るい笑顔で2学期がスタートしました。

子供たちの話に耳を傾けてみると、今年の夏休みは、旅行やプールや公園への外出を楽しんだご家庭がたくさんあったようです。学校の図書室にも、本の貸し借りや自主学習のために来校した子供たちがたくさんいました。それぞれ、楽しく充実した夏休みを過ごせたようです。

このところ、秋の訪れを感じさせる涼しい日々が続いていますが、夏休みの間に、各教室に待望のエアコンが入り、調理実習で使用する職員室の流しが新しくなりました。皆で大切に使用していきたいと思えます。

さて、2学期は1年の中でも一番長い学期です。「秋」は、四季の中でも活動に適した天候の日が多く、多くの農作物が収穫期を迎えます。特に日本人の主食であるお米が、立

派な稲穂に成長し、豊かな実をつけるためには、強い風雨や暑さ寒さなどの厳しい自然環境を乗り越えなければなりません。そのことになぞらえて、苦しいことやなまけそうになる気持ちを我慢して、一生懸命に努力してきたことが実を結び、人の成長につながることを「実りの秋」という言葉で表わすことができます。

本校では、秋には「ふれあい大運動会」や「ドナウ祭(学習発表会)」、「全校校外学習」や中学部の「宿泊体験学習」など、子供たちが活躍し、交流や親睦を深める学校行事をたくさん予定しています。子供たちには、授業とともに、これらの学校行事にも協力し合っで全力で取り組み、一人一人が「大きな実り」を得て、今よりもっとたくましく成長してくれるのではないかと期待しています。

現在、ハンガリーにおいては、新型コロナウイルス感染症の蔓延状況に落ち着きを見せており、非常事態宣言下ではありますが、様々な行動制限が解除されており、保護者の皆さまにも子どもたちの活動する姿を直接参観していただけるようになってきています。この状態が長く維持されることを切に願っています。

☆昨年の10月より、ハンガリー政府の指示により児童生徒・教職員を除き、校舎への立ち入りが禁止されていましたが、今年の7月3日より様々な行動制限の緩和措置が実施されています。その現状を受け本校では、引き続き児童生徒・教職員の新型コロナウイルス感染症防止に努めながら、当面の間(政府より新たな指示があるまで)、保護者の皆様の学校施設利用について、8月30日(月)より、次のようにいたしますので、お知らせします。

- 1 図書の貸出 毎週月曜日の15:00より15:50(休業日は除く)
- 2 お迎えのための校内待機 小学部低学年の下校時刻と中・高学年の下校時刻の差が1時間しかないため、学校とお住まいとの往復の時間が1時間では厳しいご事情のある方に限り、校内でお待ちいただく場所を用意します。(担任までお申し出ください。)
- 3 PTA役員会等の会合 代表の方が、教頭までお申し出ください。